2017年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL21217A05）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベリーズ	G153 音楽		個別	新規	2年	・2017/3・2017/4・2018/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

セント・ピーター・クレーバーR.C.小学校

3）任地（ トレド郡プンタゴルダ ） JICA事務所の所在地（ ベリーズシティ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 6.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は1862年創立の小学校(幼稚部2学年、小学部6学年、5-14歳)。校名にあるR.C.はRoman Catholicの略で、教会系の学校。全校生徒数700名、教職員数は34名である。学校があるのはベリーズ南部の中心都市プンタ･ゴルダ(人口約5,000人)。当校の年間予算は教職員給与を除き約300万円。米国ピースコー、NGOのボランティア、体育・コンピュータ系協力隊員の受入実績がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ベリーズでは体育、図工、音楽、コンピュータ教育などの教科は、初等教育で正式教科になって歴史が浅いため、指導できるベリーズ人教員が不足している。これらの教科の教員養成が必須な状況ではあるが、養成が追いついていない。同校にはこれまで、PCインストラクター隊員が派遣され、コンピュータの授業を担当すると共に他の教員へのコンピュータ授業の指導を行ってきた。今般、学校は音楽教育に力を入れることとなり、音楽指導を担当する教員と現地教員の音楽指導の為、JVの要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

音楽教師として、以下の活動が求められている。
1.教育省策定のカリキュラムに従った、音楽教育の指導計画を作成、教材の蓄積を行う。
2.生徒に対する音楽指導。40分授業を週に約15コマ。
3.ベリーズ人教師に対する、音楽授業の紹介・教え方の指導。
4.音楽クラブの立ち上げと指導。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教育省策定の音楽教科カリキュラム。楽器等はほとんどないので赴任後学校と協力して揃えていく。

4）配属先同僚及び活動対象者

同校教職員は34名。平均年齢は30歳。大卒または、教員研修受講者。主な授業対象者は10ー12歳の小学生。

5）活動使用言語

英語

6）生活使用言語

英語

7）選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（教員（音楽））　　[学歴]：（大卒）　備考：ベリーズの教員資格取得の為

[性別]：（　　）　備考：　　[経験]：（　　）　備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（15～35℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可）　　[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.